

資料1

2018 年度 教職課程活動報告

大西 勝也

本学教職課程の活動は多岐にわたるが、ここでは次の5つの活動について報告させていただく。

◎教員採用試験対策

3年次生（後期）・4年次生（前期）を主な対象とした教員採用試験対策が2018年度も実施された。3年次生向けには、7月のスタートガイダンスから始まり、専門教養対策、教職教養対策、全国公開模擬試験（教職・一般教養、論作文、専門教養）、論作文講座、教員採用試験ガイダンス等が、また、4年次生向けには、自治体別模擬試験（教職・一般教養、論作文、専門教養）、論作文講座、教職教養対策、教員採用試験2次試験対策等が、それぞれ、プログラムとして用意された。

この教員採用試験対策の企画・運営については、2018年度より、人間科学部特任教授の近藤昭一先生に統一責任者を務めていただいている。充実した講師陣による採用試験対策は教員志望の学生にとって手厚い支援となっている。

◎JYSP(神大ユース・サポート・プロジェクト)

JYSP（神大ユース・サポート・プロジェクト）は、2010年度より本学教職課程に、教職を目指す学生に教育ボランティア活動を提供するため、設置している。2018年度より、法学部特任教授の鈴木英夫先生が事業統括責任者となり、大きく次の3つの事業を活発に展開している。(1) 学校ボランティア (2) JIN-KANA 学習塾（「神奈川区寄り添い型学習支援事業」の受託事業として、アドバイザー等の指導のもと

に学生組織が中学生等に学習指導をする。）(3) その他の相談活動等（①近隣学校からのボランティア等の依頼や相談に対応する。②教職を目指す学生からの相談に対応し、教員採用試験等に向けて支援する。）

この事業は教育ボランティア体験等を通して「教師としての総合力」を養成することを目指している。従って、教職を目指す学生にとっては貴重な機会となっており、そのため、この事業は、学内・学外から極めて高い評価を受けている。

◎教員免許状更新講習

8月3日（金）・4日（土）の2日間にわたって本学横浜キャンパスで教員免許状更新講習の必修講習「教育の最新事情」と選択必修講習「学習指導要領の改訂の動向～道徳教育教科化との関連で～」が行われた。受講者は81名。講義（質疑応答を含む）やラウンドテーブル等が行われる中、受講された教員の方々による活発な議論が繰り広げられ、会場は2日間とも熱気に包まれた。2019年度は8月1日（木）・2日（金）に開催予定である（なお、8月3日（土）が予備日とされている）。

◎教育研究交流会

本学の卒業生教員及び教員志望の在学生に向けた教育実践研究交流会である。年に一度、教職課程によって主催される。2018年度の教育研究交流会はテーマを「ボランティアのもつ学びあう力」として、2月2日（土）に横浜キャンパスで開催された。

この教育研究交流会の案内文書には、会の企画・運営責任者である人間科学部教授の齊藤ゆか先生による会の趣旨が次のように記されている。『ボランティアの教育力』に着目し、ボランティア学習の第一人者である興梠寛氏を迎えた講演会、同氏・学生・現場教員によるクロストーク、ボランティア学生の実践経験のテーブルセッションなどを行う。教育研究交流会を通じて、『ボランティアのもつ学びあう力』『なぜ学校にボランティアが必要か』など、主体的に社会参画する意味を改めて問い直す。」ボランティアと正面から向き合い、その本質を考える貴重な機会となった。

◎神大教員ネットワーク

神大の卒業生教員同士の情報交流や相互支援を目指すネットワーク組織である。神大附属中・高等学校元校長、人間科学部前特任教授の澤田敏志先生が代表世話人をしている。「ネットワーク通信」が4号まで発行されている。毎年8月には、「若手教員の集い」を開催している。2018年度は、8月4日（土）に開催された。「若手が一人で抱え込まず、気軽に話し合える・語り合える機会」（澤田先生）である。